

## 第2回関東HLA研究会学術集会開催のご案内

昨年、代表世話人の猪子 英俊先生および13名の世話人のもと「関東HLA研究会」が設立されました。「第1回関東HLA研究会学術集会」は、国立病院機構水戸医療センター 臨床研究部長 臓器移植外科の湯沢 賢治先生を当番世話人として2017年5月13日（土）東京大学本郷キャンパス医学部1号館1階講堂にて開催され、お陰様で118名の方々にご参加いただき、盛会のうちに終了いたしました。

今回、「第2回関東HLA研究会学術集会」を2018年6月9日（土）東京大学本郷キャンパス医学部1号館3階講堂（予定）にて開催させていただくことになりました。

HLAに関連する分野は、輸血・臓器移植・造血幹細胞移植、HLAと疾患との関連および分子機構の解明、薬剤の副作用など幅広く、基礎・臨床・検査技術に携わる医師・研究者・技術者が一堂に会する分野でもあります。また、「関東HLA研究会」の設立趣旨にもあります様に、HLA分野の将来をになう若い研究者や臨床に関わる医療関係者の育成を目的の一つとしておりますので、各分野の多くの方々にご参加いただき、「第2回関東HLA研究会学術集会」も盛会で、本研究会並びにHLA学の発展に寄与できることを願います。つきましては、以下の要項で演題の募集をいたしますので、奮ってのご応募をお待ちしております。

**日 時：2018年6月9日（土曜日）13:00～18:00**

当番世話人：藤原 孝記 帝京大学医療技術学部臨床検査学科 准教授  
帝京大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター

会 場：東京大学本郷キャンパス医学部1号館3階講堂（予定）

年 会 費：正会員 2,000円

学生会員 1,000円

世話人 3,000円

※当日の年会費納入で研究会活動への参加が可能です。

### 【一般演題募集要項】

抄録作成要項：Microsoft Wordにて演題名、演者、所属の順に記載し、本文600字以内で抄録をご作成ください。

応募方法：件名を「関東HLA研究会演題応募」とし、本文にご氏名・ご所属・ご住所・TEL・メールアドレスを記載していただき、抄録を添付して [yuketsu@med.teikyo-u.ac.jp](mailto:yuketsu@med.teikyo-u.ac.jp)（前島 理恵子、帝京大学医学部附属病院輸血・細胞治療センター）までご送付ください。

締め切り日：2018年5月11日（金曜日）12時

発表時間：口演7分間、質疑3分間を予定しています。



## 【第2回関東 HLA 研究会学術集会プログラム案】

### 【開会の辞】

当番世話人 藤原 孝記 (帝京大学医療技術学部) 13:00~13:05

### 【HLA の基礎講習】

座長: 藤原 孝記 (帝京大学医療技術学部)

1. 日本組織適合性学会初心者講習会: 概要と展望 13:05~13:35

高 陽淑 (近畿ブロック血液センター)

2. QCWS DNA 検査部門の解析方法について: PCR-rSSOP 13:35~14:05

奥平 裕子 (ジェノダイブファーマ)

3. QCWS 血清学検査部門の解析方法について: Luminex 14:05~14:35

前島 理恵子 (帝京大学医学部附属病院)

### 【シンポジウム 1 : HLA と臨床】

座長: 江川 裕人 (東京女子医科大学)

心臓移植と HLA

14:35~15:05

布田 伸一 (東京女子医科大学大学院医学研究科)

### 【一般演題】

座長: 杉本 達哉 (東海大学医学部附属病院)

4~5 演題を予定

15:15~15:55

### 【シンポジウム 2 : HLA 多型に基づいた個別化医療】

座長: 徳永 勝士 (東京大学大学院医学研究科)

薬の副作用と HLA

15:55~16:25

中村 亮介 (国立医薬品食品衛生研究所医薬安全科学部)

### 【ワークショップ】

座長: 猪子 英俊 (ジェノダイブファーマ)

1. 蛍光ビーズ法 HLA 抗体検査試薬の半量法に関するワークショップについて

16:25~16:55

中島 文明 (日本赤十字社中央血液研究所)

2. NGS・SBT 法に関するワークショップ

16:55~17:25

椎名 隆 (東海大学医学部)

### 【閉会の辞】

次回当番世話人 中島 文明 (日本赤十字社中央血液研究所)

17:25~17:30

### 【演者の先生方へ】

- 当日発表のデータは、USBにてご持参いただきますようお願い申し上げます。
- ご発表の30分前までには、受付をお済ませください。

### 【参加される方へ】

- メールでの参加登録になりますので、下記のE-mailにてご登録ください。件名は「関東HLA研究会参加登録」、本文にご氏名・ご所属・ご住所・TEL・メールアドレスを記載して**2018年5月25日（金）**までにご送付ください。
- 当日、意見交換会を予定いたしております。会費3,000円を予定していますが、詳細は追ってご連絡いたします。
- 他にご不明なことがございましたら第2回関東HLA研究会事務局までにお尋ねください。

第2回関東HLA研究会学術集会事務局

帝京大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター

担当：前島 理恵子

〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1

TEL：03-3964-3912 FAX：03-5375-0725

E-mail：yuketsu@med.teikyo-u.ac.jp



会 場：東京大学本郷キャンパス医学部1号館3階講堂（予定）

〒113-8654 文京区本郷7-3-1



主催団体（運営主体）	第2回関東HLA研究会学術集会
当番世話人	藤原 孝記
開催日程（会期・実施日・受付期間）	平成30年6月9日（土）13:00~18:00
開催場所（会場）	東京大学本郷キャンパス医学部1号館3階講堂 文京区本郷7-3-1
内容（テーマ・趣旨）	<p>【HLAの基礎講習】 座長：藤原 孝記（帝京大学医療技術学部）</p> <p>1. 日本組織適合性学会初心者講習会：概要と展望 高 陽淑（近畿ブロック血液センター）</p> <p>2. QCWS DNA 検査部門の解析方法について：PCR-rSSOP 奥平 裕子（ジェノダイブファーマ）</p> <p>3. QCWS 血清学検査部門の解析方法について：Luminex 前島 理恵子（帝京大学医学部附属病院）</p> <p>【シンポジウム1：HLAと臨床】 座長：江川 裕人（東京女子医科大学） 心臓移植とHLA 布田 伸一（東京女子医科大学大学院医学研究科）</p> <p>【シンポジウム2：HLA多型に基づいた個別化医療】 座長：徳永 勝士（東京大学大学院医学研究科）</p> <p>薬の副作用とHLA 中村 亮介（国立医薬品食品衛生研究所）</p> <p>【ワークショップ】 座長：猪子 英俊（ジェノダイブファーマ）</p> <p>1. 蛍光ビーズ法HLA抗体検査試薬の半量法に関するワークショップについて 中島 文明（日本赤十字社中央血液研究所）</p> <p>2. NGS-SBT法に関するワークショップ 椎名 隆（東海大学医学部）</p>
問合せ先	〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 帝京大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター 担当：前島 理恵子 TEL：03-3964-3912 FAX：03-5375-0725 E-mail：yuketsu@med.teikyo-u.ac.jp
詳細	PDF（リンクしてください）